「稲永小学校の統合に関する説明・協議」について

（令和3年8月29日(日)から31日(火)にかけて開催しました）

令和3年11月

稲永小学校保護者の皆様
稲永学区の皆様

名古屋市教育委員会

日頃より本市の教育行政にご理解、ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

教育委員会では「ナゴヤ子どもいきいき学校づくり計画」に基づき、望ましい学校規模を確保できるよう、稲永小学校と野跡小学校の統合に向けた取り組みを進めています。

令和3年8月 29 日(日)から 31 日(火)にかけて、稲永コミュニティセンターで、稲永小学校の保護者の皆さん、稲永学区地域の皆さんを対象として「稲永小学校の統合に関する説明・協議」を行いました。

令和3年8月 27 日より、愛知県下に緊急事態宣言が発出されたことを受け、当初予定していた対面方式に代えて、資料を配布して文書などでご意見やご質問をいただく方式とさせていただきましたが、3 日間で延べ 42 人の方にご参加をいただきました。

ご参加いただいた人数	うち保護者等	うち地域の皆さん
42 人	34 人	8 人

1 開催日時及び会場等

令和3年８月29日(日)～31日(火) 各日、午前9時から午後７時まで
会場:稲永コミュニティセンター
いただいたご意見やご質問 **右欄をご覧ください。**

2 お問い合わせ

名古屋市教育委員会教育環境計画室
電話:052-972-4091、ファックス:052-972-4176
E-MAIL:a3282@kyoiku.city.nagoya.lg.jp

回覧印														

○いただいた主なご意見やご質問

区分	いただいたご意見等	教育委員会の考え方
地域の方	野跡の方が学校の場所も通学路も変って大変だと思う。	野跡学区でも同様にご意見などをお聞きしています。引き続き、様々なご意見を伺いながら進めていきます。
地域の方	今の稲永小で統合すると聞いたが、野跡小の跡地はどうなる。	野跡小の跡地活用は、地域の声を聞きながら検討していきます。
地域の方	学校名も変わるのか。	両校のいい所をそれぞれ発展継承する形で、新しい学校を作っていきます。新しい校名で新しい学校として開校する予定です。
地域の方	いつ統合するのか。	現在の稲永小の改修工事が完了する令和９年４月を予定しています。
地域の方	統合に向けてもめごとはないのか。	概ね、取り組みにご理解いただいていると認識しています。
地域の方	野跡の子どもたちは遠くなって、大変だと思う。	一番遠い野跡学区南部で約1.6㌔になります。通学安全などしっかり対応していきます。
保護者	統合校では未来へ繋がるような教育をしっかりやって欲しい。統合はそのためのいいきっかけになると考えている。	ありがとうございます。 新しい学校づくりの中で、保護者や地域の皆さんにも協力いただきながら、いい学校を作っていきたいと思っています。
保護者	施設整備は改修ということであるがよりよい教育環境を確保できるようしっかり進めて欲しい。	ご指摘のとおり、これからの教育を見据えた施設整備となるよう、保護者や地域の声を聞きながら計画していきます。
保護者	今は稲永小と野跡小で教育目標も違うと思うが、新しい学校になったら教育目標も新しくなるのか。	新しい学校づくりの過程で、両校のよい所を発展・継承しながら新しい学校、新しい教育目標を作っていくことになります。
保護者	ＰＴＡ役員の選出も難しい現状である。	統合すれば、現在の2校分のマンパワーで運営することができるようになり、保護者の負担も軽減できると考えています。
保護者	もっと早く統合できないのか。 修学旅行や卒業式、運動会などの学校行事を一緒にするような考えはあるか。	新しい学校づくりの中で、保護者や地域の声を聞きながら進めてまいります。 また、両校児童の交流や連携をしっかり進めていきたいと思います。
保護者	統合で子どもの行動範囲が野跡学区まで拡がることになるが、安全対策をしっかり検討してほしい。	通学安全という観点から警察など関係行政機関と連携を図っていきます。その過程で地域安全についても、しっかり検討していきます。 地域の皆さんも、声掛け等の見守りをお願いします。